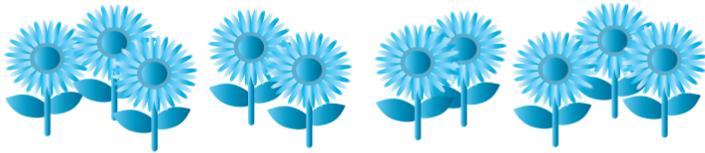


一般質問 市政に望む

今回の定例会では、6月1日、4日、5日、6日の4日間にわたり、32名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の様子は市議会ホームページで録画映像を配信中。



高齢介護の負担の軽減を

松岡みゆき(諸派)

問 高齢化に伴い老老介護の苦悩は想像を絶する。みまもりケータイ、反射シールを導入し認知症高齢者みまもりで介護者負担の軽減を求め、いきいき健康部長 みまもりケータイは、利用状況等を確認しながら、シールは、受け皿が、広域的な範囲で行われることが必要かと思うので、今後研究したいと思います。

答 者と保護者の要望は何か。子ども生活部長 保育ママと懇談会を予定しており、意見を聞きながらいい制度にしたいと考えます。保護者からは、家の近くになく利用できるなどの声をいただきます。**問** 交通事故死ゼロを目指して自転車事故防止策として、反射材を配布してはどうか。**建設部長** 今後、各種交通安全講習会での反射材の配布について検討していきます。



成人健診・がん検診の拡充を

佐藤洋子(日本共産党)

問 町田市のがん検診受診率は肺がん一・一%胃がん二・〇%と他市に比べ大変低い。市民の健康を守るために受診率向上に向け、無料化、受診機会の拡大、簡便な申込み方法を検討するべきかどうか。**地域保健担当部長** 受診される方に健康について意識していただくために有料が適切であり、無料化は考えていません。申し込み方法の工夫で

すが、受診率を高めるための努力という意味では、あらゆる方法について研究をして、実施可能なものから導入していきたいと思えます。**問** 憲法二五条を生かし、貧困のない社会を実現するために市として努力することは、**地域福祉部長** 実施機関、市としては、生活保護を受給している方の自立助長に取り組みということが必要だと理解しています。



南町田駅前交番優先的に整備を

おさむら敏明(志政クラブ)

問 警視庁は近年交番を新設していない。しかしながら南町田駅前交番の必要性を認めていると聞く。早期対策を。建設部長 現在事業中の南町田北口駅前広場わきに交番予定地を確保しています。**問** 南町田北口駅前広場整備、地下駐輪場、駅前地下道に接続する都市計画道路整備事業の遅れと完成時期は。**建設部長** 南町田北口駅前

広場は用地取得が完了し、地下駐輪場整備後に本格的な工事に着手、二〇一五年度をめどに完成を目指しています。都市計画道路三・三・三六号町田バイパスは、東京都に確認したところ、二〇一五年度までの着手を目指して準備を進めるとのことです。**問** 中核市移行に向け、町田市の考え方を問う。**市長** 現時点では中核市への移行は考えていません。



公園緑地の私有化について

大西宣也(自由 民主)

問 公園緑地が独占的、排他的に私有化され、使用されているが早急に是正させるべきである。**市長** 現在の異常な状態については直ちにこれを解消し、契約その他についても一切を見直すということをやっています。私的な利用というものについては、させないという方針できちっとしたガバナンスをしていきたいと考え

ています。**問** 尖閣諸島を都が購入するがそのことについて市長の感想は、また町田市で支援出来ることはあるか。**市長** 知事が都政運営の中で必要と判断して行動されていると認識しています。このことについて何か意見を言おうという考えはありません。現時点で町田市を含めて他の自治体に都のほうから協力の要請というものはありません。



高齢者福祉の充実を求め

佐藤和彦(民主党・社民・ネット)

問 高齢者と地域をつなげていくための仕組みづくりをどのように推進していくか。いきいき健康部長 民生委員・児童委員やボランティアの方々から、活動拠点の話も聞いており、どういったことができるのか考えていきたいと思っています。**問** 高齢者と子どもがふれあう場の創出を増やしていくべきと考えますか。**市長** 現時点では中核市への移行は考えていません。

いきいき健康部長 今後機会があれば、高齢者との触れ合い交流事業を実施していきたいと考えています。**問** 庁用車の事故削減のために安全教育を含めた取組はどのようになっているのか。**財務部長** 二〇一〇年度に安全運転ハンドブックを作成し、全職員に配布しています。さらに、二〇一一年度からは新入職員研修として安全運転講習会を実施しています。



孤立死対策は様々な事業者と!

三遊亭らん丈(自由 民主)

問 近年急速に進行している高齢化に伴って孤立死する方が増加している。それに対して当市は全庁的な取組を。**鷺北副市長** 地域での取り組みや市の事業に加え、インフラ事業者と一層連携がとれるよう協議をしています。地域の支え合いとあわせ、多様なネットワークの重層的な構築を初め、地域で安心して暮らせるよう支援していきます。

問 国民健康保険税の収納率向上のため銀行のキャッシュカードで納付可能にしては、いきいき健康部長 経費などを調査の上、導入の検討を行っています。**問** 総務省が導入を促進している「自治体クラウド」に対して当市は積極的な関与を。情報システム担当部長 関係機関、東京都等と検討を進めており、進めば率先して導入していきたいと考えています。



薬師池公園と小野路の魅力向上

市川勝斗(まちなだ新世紀)

問 薬師池公園のような集客・観光の出来る資源を未来づくりプロジェクトでどのように反映させるのか。**市長** 都市計画とか、公園緑地というエリアと農業振興というエリアと両方を融合した地域として、薬師池の大きなエリアの構想はつくっていくべきだろうと思います。農業者を含めて公園の構想を立てていくところが一番

のポイントかなと思っています。すし、新しい概念を実現する表現をできるということを実現は目指しています。**問** (仮)小野路通り観光交流センターは、街づくりの中でどのように位置づけられているのか。**市長** 歴史的な街並みと現在の生活と営業、自然環境というものをしっかり、そのすべてを体験していただく、こういう場所になります。



南町田駅北口周辺

問 パニック障害について今後の取り組みは。**地域保健担当部長** 当事者や家族を初め、一般市民にも届きやすい情報提供の方法として、まずは保健所で発行している「いきいき健康だより」を用いた普及啓発を実施していきたいと考えています。**問** 一五分間の昼寝を小中学校、庁内に推奨してはどうか。**学校教育部長** 昼寝の時間を設定することは下校時刻をおくらせてしまうことにもなると考えます。現在、早寝早起き、朝御飯など基本的な生活習慣の確立に向けた取り組みを進めており、今後も継続することで学習に集中する態度など育成したいと考えています。**総務部長** 時間、場所、場合に応じた方法、いわゆるTPOについては今後研究していきたいと思っています。



薬師池公園